

全面改訂新版

# ゆたかな心

..... 新しい道徳 .....

内 容 見 本



子どもの

「ひとり立ち」を願って  
豊かな心と確かな力をもった子どもを育てる

浅田真央  
さん

中村俊輔  
さん

藤川球児  
さん

登場!!



平成24年度版 新学習指導要領準拠



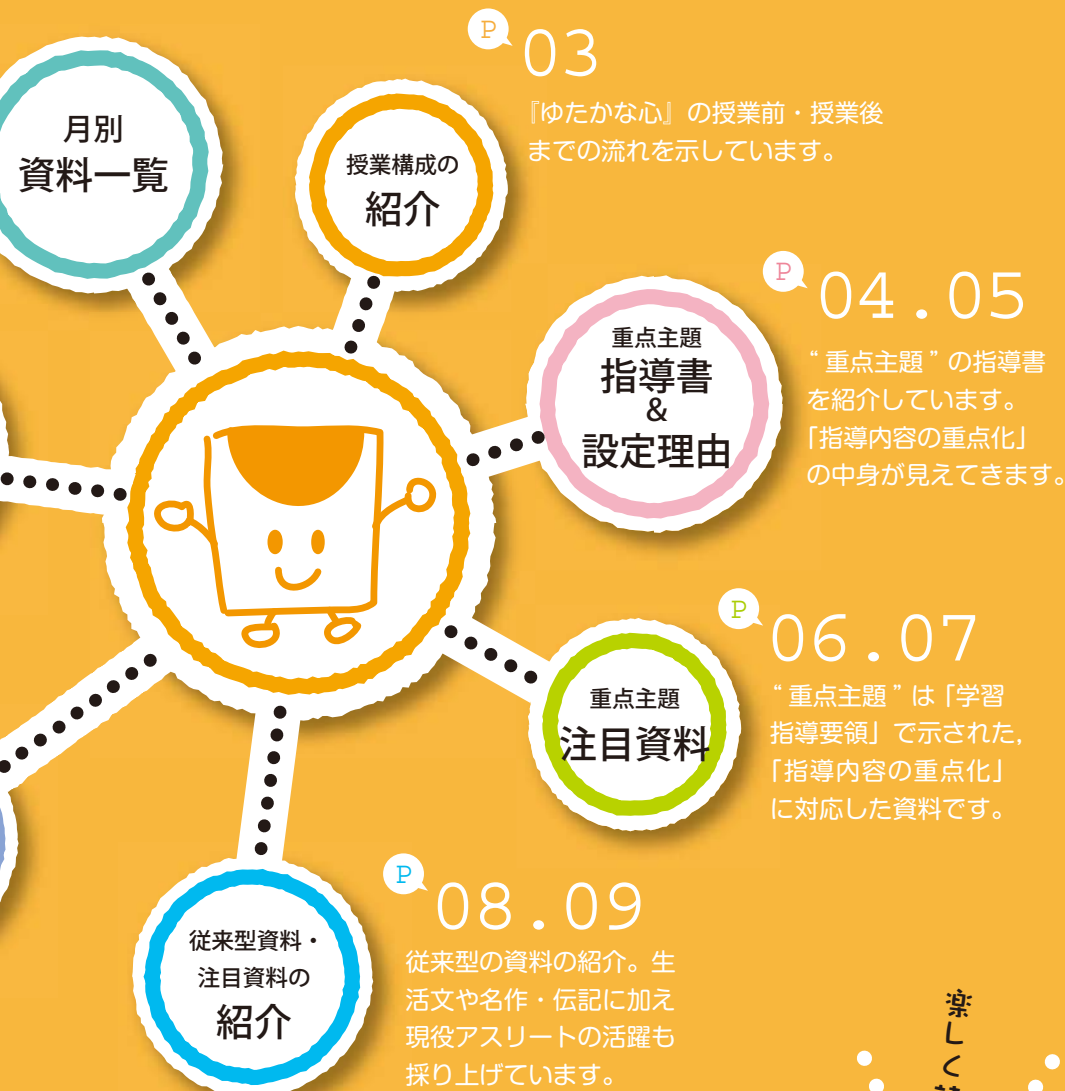
学ぶことが好きになる。

光文書院

## ゆたかな心

子どもの「ひとり立ち」を願って  
豊かな心と確かな力をもった子ども  
を育てる

楽しく読もう



5年



4年



3年



2年



1年

# 03

## 授業構成

### まずは ...

選び抜かれた各資料をご覧ください。児童が目を輝かし読み始める姿を想像すると、自然と授業の構想が浮かび上がってくるはずです。

### 児童書

### 指導書

### 次に ...

資料作成の意図とねらいを示しています。指導案では精選された発問などから児童の心と力の高まりが感じられます。

### そして ...

授業で発言し、考えたことを言葉としてまとめます。道徳の時間だけではなく、後々まで思考が継続されるよう意図しています。

### ワークシート

## 重点主題

『学習指導要領』第3章道徳「第3-(3)」で低・中・高学年ごとに「**児童の発達の段階や特性等を踏まえ、指導内容の重点化を図ること**」が明示されました。これに応じ『**ゆたかな心**』ではこの重点化に対応した資料として、一つの内容項目にとらわれない資料を、「**重点主題**」として開発しました。

## 使い方!

P 14.15

学年別・月別の資料配当の一覧です。

P 12.13

「学習指導要領」の内容別に資料の一覧を紹介しています。

内容別  
資料一覧

P 10.11

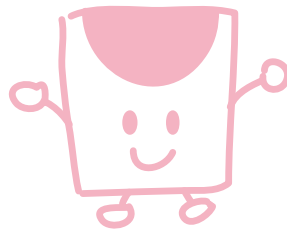
従来型資料の指導書の紹介です。「子どもの心と力の高まり」を意識した発問で授業の広がりを感じられます。

従来型資料の  
指導書



6年





# 「重点

指導が容易にで

# 05

(「学習指導要領 第3章道徳 第3-(3)」より抜粋)

## 重点主題の設定理由

### 低学年

「低学年ではあいさつなどの基本的な生活習慣，社会生活上のきまりを身に付け，善悪を判断し，人間としてしてはならないことをしないこと」

### 中学年

「中学年では集団や社会のきまりを守り，身近な人々と協力し助け合う態度を身に付けること」

### 高学年

「高学年では法やきまりの意義を理解すること，相手の立場を理解し，支え合う態度を身に付けること，集団における役割と責任を果たすこと，国家・社会の一員としての自覚をもつこと」

これらに各学年を通じた内容を加えた資料が「重点主題」です。体験学習との関連付けや複数資料による継続的学習を図りやすいよう作成しています。特に複数時間での授業構成は児童の理解をより深化させるシステムです。単時間でのご使用も可能ですが，ぜひ複数時間授業でご活用いただき，無限に広がる資料の深みを実感ください。

## 重点主題設定の理由

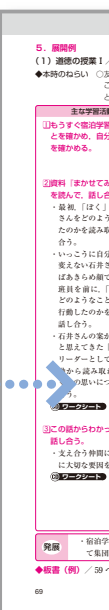
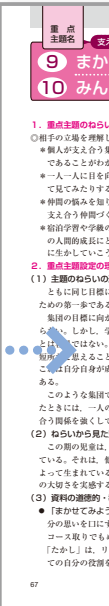
各「重点主題」の「設定の理由」を示しています。

## 単時ごとのねらい

重点主題名と各資料名がねらいとともに示されています。

## 単時ごとの展開例

通常の資料と同様に，単時間ごとの展開例を示しています。

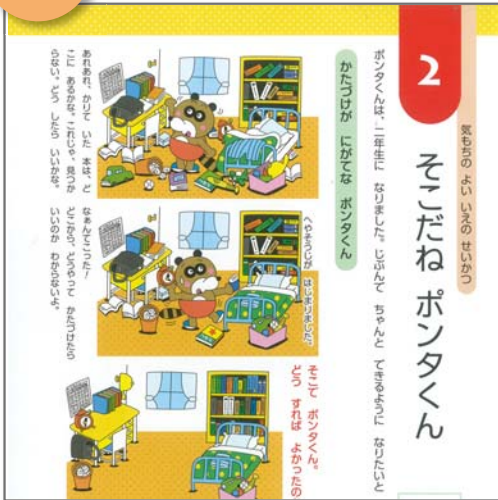


# よりよい資料を！

重点主題・注目資料

2年

基本的な生活習慣



## そこだね ポンタくん

前資料を受け「ポンタくん」の家庭での生活を考える資料。前資料での学校という社会から、家庭へと視点を集中させより深く自己の基本的な生活習慣を見つめさせる。

2年

基本的な生活習慣



## できるね ポンタくん

「ポンタくん」を主人公に学校生活における生活習慣を見つめ直す資料。自他を意識し、気持ちよい生活を送るための行動を考える。

集団(国家)や社会の一員として

5年

22

## ちひろの思い



## ちひろの思い

前2資料では、世界→日本と視点を集約してきた。本資料では、さらに個人へ視点を移し児童が活動へとつなげる挑戦が描かれている。

集団(国家)や社会の一員として

5年

21

## 助け合う気持ち —ボランティア元年—



## 助け合う気持ち —ボランティア元年—

阪神淡路大震災にボランティアとしてかけた人物の思いと、実際の現場での活動とのギャップから、相手の立場に立った社会奉仕活動を考える。

5年

集団(国家)や社会の一員として

20

## やめることはできない —ユニセフ親善大使 黒柳徹子—



## やめることはできない —ユニセフ親善大使 黒柳徹子—

ユニセフの親善大使として世界というスケールで活動する黒柳さん。その心を突き動かす気持ちを考えていく。

# 07

## 学習指導要領の趣旨・児童の実態・社会の要請をふまえて！

きまりを守る心

4年

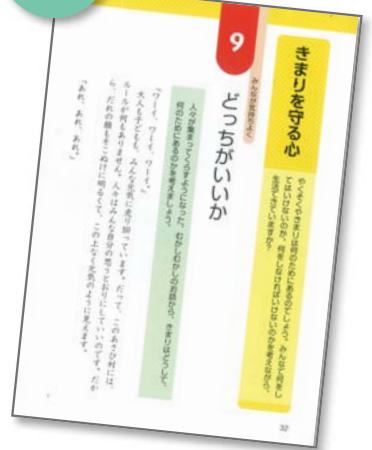


### いくつかに分ける？

前資料で考えた「きまり」の概念を受け、ごみの仕分けという現実の社会のきまりから、きまりや約束を守る気持ちをさらに深めていく。

4年

きまりを守る心



### どっちがいいか

約束事や社会のきまりが、実際の生活とどのようなかわりをもっているのか。みんなが気持ちよく生活することを問う資料。

自他の生命を尊重する

6年



33

### ともに前進し続ける —井上怜

### ともに前進し続ける —井上怜奈—

家族・パートナー・友人……、信頼しあう様々な関係のなかでそれぞれの命を支え合いながら、同時に高め合っていることを考えさせる。

6年

自他の生命を尊重する



31

### 生命のメッセージ

### 命と向き合う人生

殺されていく動物の命と向き合ってきた坂本さんが、新たに獣医として命を生かす道を目指す。命の大切さと合わせて坂本さんの生き方（=命）も学ぶ。

6年

自他の生命を尊重する



32

### 命と向き合う人生

### 生命のメッセージ

かけがえのない家族の命を失うが、その命は心の中で悲しくも力強く生き続ける。残された人間へと受け継がれていく、命の大切さを考える。





# にして”が理解できる!

## 「指導編」の例

### 5. 展開例

主な学習活動	指導の方法	子どもの心と力の高まり
<p>①これまでのお金の使い方 でむだ遣いがなかったかを ふり返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人と比べるのではなく、自 分がむだ遣いと思う物を思 い出させる。</li> <li>●それがむだ遣いだと思うわ けについても発表させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○たくさんあるなあ。</li> <li>○もっと早く気づけばよかったな。</li> <li>○そのとき使わないで、別の物を 買えばよかったなあ。</li> </ul>
<p>②資料「ほんとうに ほし いもの」を読み、金銭 の使い方について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お小遣いをくれたおば あさんの気持ちにつ いて考える。</li> <li>・さし絵の場面3～5を 見て、女の子の気持 ちを話し合う。</li> <li>・さし絵の場面6～8を 見て、女の子の気持 ちを話し合う。 「大切に使いたい。」 「どうしようかな。」 「もう一度考えてみよ う。」</li> </ul> <p>④ワークシート</p>	<p>《発問》むだ遣いにならない お金の使い方について考え てみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●お金をくれた人の思いをお さえる。</li> <li>●資料文にそって、それぞれ の使い方を比較しながら考 えさせる。</li> <li>●学習活動①の自分のむだ遣 いと比べながら考えさせる。</li> </ul> <p>《発問》女の子は、大切に使 うために、どのようなこと を考えて迷っているので しょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大切に使いたいという気持 ちが、その使い方を考える ものになっていることをお さえる。</li> <li>●考え直していく中で、みん なのことも考えていること をおさえる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大切に使わないといけない。</li> <li>○すぐに使ってしまうのはいけな いかなあ。</li> <li>○お金をくれた人の気持ちも考え ないといけないね。</li> <li>○借りられる物もあるんだね。</li> </ul>
<p>③自分のお小遣いの使い方 を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今ほしいと思っている 物を見直す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ほしいもの」と「ほん とうにほしいもの」をキー ワードにして、むだ遣い にならないお金の使い道 を考えさせる。</li> <li>●ほしい物リストを作り、金 額や必要性から、ほん とうにほしいかどうか、ほん とうに必要かどうかを 検討させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人で楽しめる物とみんなで 楽しめる物があるね。</li> <li>○お金の使い方は人の心も考え ないといけないね。</li> <li>○お金を使ったあとのことも考 えているよ。</li> <li>○自分一人のために使ったも つたいないね。</li> </ul>

発展 ・家庭で家の人とともに「ほんとうに ほし  
いもの」を読み、お小遣いの金額や回数、  
ほしい物やむだ遣いについて考えてもらうようお願いする。

### 6. 板書(例) / 135ページ参照

136

### 展開例

精選された発問、「子どもの心  
と力の高まり」などにご注目  
ください。

### 発展

「発展」では、より理解を深め、  
身に付けることを意図してい  
ます。

# “何を”“なぜ”“どのように”

## 主題のねらい

「主題」の「ねらい」を児童の視線に立った表現で示しています。

## 主題設定の理由

「ねらいの道徳的意味」と「ねらいから見た児童の実態」,  
「資料の道徳的・教育的意味」を示しています。

## 関連・連携のための指導計画例

「道徳教育は、道徳の時間だけで終わることはない」との立場による指導計画例です。

主題名 おかねの ついかた 児童書P.72~73  
1-1 節度ある生活態度

### 25 ほんとうに ほしい もの

**1. 主題のねらい**  
 ◎物や金銭には人の気持ちが込められていることがわかり、大切にしようとする。  
 \*物や金銭には人の心が込められていることに気づく。  
 \*人の心の思いを生かし、人の役に立つ金銭の使い道を考えることが大切であるとわかる。  
 \*むだ遣いをやめて、金銭を大事に使おうとする。

**2. 主題設定の理由**  
**(1) ねらいの道徳的意味**  
 「物や金銭」には、物や貨幣としての価値だけでなく、人の心が込められている。物にはそれを作った人の心が込められており、金銭は働いた人の汗の代償でもある。  
 しかし、生活が便利になるにしたがって、手間ひまをかけて作った品物よりも簡単に手に入る品物のほうが、わたしたちの生活にあふれている。それにともなって、物にかけられた労苦や制作の過程での作った人の思いに心を遣うことはとて少なくなってきた。  
 また、金銭においても、社会構造の多様化や情報化によって、金銭が働くことの代償であることの実感が薄れてきてしまっている。  
 わたしたちの生活は、物や金銭なしには成り立たない。しかし、その金額や使い方にはおのずと制限があり、節度が求められる。物や金銭にも心が込められていることがわかり、物や金銭に振り回されない生活をするのが、節度ある生活ということができる。

**(2) ねらいから見た児童の実態**  
 生活が豊かで便利になるにしたがい、児童が金銭を使う機会は増えてきている。  
 しかし、まだ低学年の児童にとっては、物や金銭は親や家族などから与えられて手に入れるものであり、みずから働いて得る機会は少ない。このことが、ややもすると、目先のほしい物を手に入れたり、年齢不相当の金額を使ったりすることになりかねない。  
 また、買った品物がその後どれくらい役に立つかという見通しももたないでお金を使うことがほとんどであろう。  
 したがって、ここで金額の多寡に関わらず、物にも金銭にも人の心が込められていることや、その品物がどれくらい自分やまわりの人の役に立つのかを考えさせることは、節度ある生活態度を育てる意味からも大切なことである。

**(3) 資料の道徳的・教育的意味**  
 身近な人からもらったお小遣いを大切に使いたいと思ったことで、お金の使い方を迷いはじめた女の子の姿を通して、お金の使い方を考え直すことのできる資料である。  
 金銭の大切さを知り、自分のためだけでなく人にも喜ばれる使い道を考えさせることによって、むだ遣いをなくし、より役に立つ使い方のできる児童を育てることができる。

**3. 関連・連携のための指導計画例**  
 ①日常生活………一回にいただくお小遣いの金額や、ほしい物について話題とする。  
 ②道徳の授業………資料「ほんとうに ほしい もの」を読んで、話し合わせる。(本時)  
 ③家庭………親子で、お小遣いの金額やほしい物について話し合わせる。

**4. 出典**  
 ○編集委員会作

137



## 学習指導要領の内容別一覽

「指導内容」と子どもとの目線との交点を基に  
えりすぐった資料が満載！

1

2

3

4

5

6

他人との関すること	1. 主として自分自身に関すること	重点主題
	<p><b>2-1 礼儀</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつで しあわせに</li> <li>だいいな わすれもの</li> <li>おとしよりと いっしょに</li> <li>はしの うえの おおかみ</li> </ul> <p><b>2-2 思いやり・親切</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ぐみの木と 小鳥</li> <li>雨の 日の みちあんない</li> <li>小さな ゆきうさぎ</li> </ul>	<p><b>1-1 節度ある生活態度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>きちんとね</li> <li>あおしんごう</li> <li>かぼちゃの つる</li> <li>うわばきぐる</li> </ul> <p><b>1-2 勤勉・努力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一にち 十ぶん</li> </ul> <p><b>1-3 正しい判断・勇気</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ぼくは いかない</li> <li>ゆづきの とひら</li> </ul> <p><b>1-4 正直・明朗</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ぼく はすかしいや</li> <li>きんの おの</li> </ul>
<p><b>2-1 礼儀</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電話のおじぎ</li> <li>生きたれいぎ</li> </ul> <p><b>2-2 思いやり・親切</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>わたしのしたごと</li> <li>ありがどうな ありがどうな</li> </ul>	<p><b>1-1 節度ある生活態度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ぼくのたからもの</li> <li>太郎のいどう教室</li> </ul> <p><b>1-2 勤勉・努力、不とう不屈</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ぼくらは小さなかにはかせ</li> </ul> <p><b>1-3 正しい判断・勇気</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>思いきって言ったどうなるの？</li> </ul> <p><b>1-4 正直・明朗</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>千ばつる</li> </ul> <p><b>1-5 個性の伸長</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中村選手は中村選手、ぼくはぼく</li> </ul>	<p><b>自他の生命を尊重する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のいのち</li> <li>いのちのまつり</li> <li>いただきます</li> <li>ぼくは何を</li> </ul> <p><b>協力し助け合う</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の力 みんなの力</li> <li>しごとチェンジ</li> <li>係活動ダイヤモンド</li> </ul> <p><b>きまりを守る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>きまりは何のため、だれのため？</li> <li>なんでくん</li> <li>いいのかな</li> <li>なるほどね</li> </ul> <p><b>みんなの命</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レスキュー隊</li> <li>五百人からもらった命</li> <li>元気が いちばん</li> </ul>
<p><b>2-1 礼儀</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の心とかたちー真・行・草ー</li> </ul> <p><b>2-2 思いやり・親切</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>すてきなおくりもの</li> </ul>	<p><b>1-1 節度ある生活態度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ひみつのトレーニング</li> </ul> <p><b>1-2 希望・勇気、不とう不屈</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>氷上の挑戦ー浅田真央ー</li> <li>世界一の技術</li> </ul> <p><b>1-3 自由・自律</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>心の管理人</li> </ul> <p><b>1-4 誠実・明朗</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>チャイさんのマンゴー</li> </ul> <p><b>1-5 真理・進取・工夫</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>石の道</li> </ul> <p><b>1-6 個性の伸長</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>短所も長所</li> </ul>	<p><b>自他の生命を尊重する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支え合う命</li> <li>命をかけて命を守る</li> <li>山岳警備隊</li> <li>生きる力を引き出す笑い</li> </ul> <p><b>集団(国家)や社会の一員として</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>わたしにできること</li> <li>やめることはできない</li> <li>ユニセフ親善大使黒柳徹子</li> <li>助け合う気持ちーボラチチヤ草ー</li> <li>ちひろの思い</li> </ul> <p><b>相互理解と支え合い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支え合う仲間</li> <li>まかせてみようよ</li> <li>みんなの劇</li> </ul> <p><b>命がかがやかせて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生命のメッセージ</li> <li>命と向き合う人生</li> <li>ともに前進し続けるー井上悦奈ー</li> </ul> <p><b>日本の伝統・文化を受けつぐ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お茶の心</li> <li>いちばん近い自然ー里山</li> </ul> <p><b>きまりの意義</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>きまりの意義</li> <li>マナーからルへ、そしてマナー</li> <li>いらいなくなつたきまり</li> </ul>

4. 主として集団や社会との かかわりに関すること	3. 主として自然や崇高なものとの かかわりに関すること	2. 主として かかわりに
<ul style="list-style-type: none"> <li>4-1 規則尊重、公德心           <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなだ まもろう</li> <li>・きいろい ベンチ</li> </ul> </li> <li>4-2 勤労           <ul style="list-style-type: none"> <li>・わたしに できる こと</li> </ul> </li> <li>4-3 家族愛           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぼくに もたせて</li> <li>・ぎんの しずく</li> </ul> </li> <li>4-4 愛校心           <ul style="list-style-type: none"> <li>・わたしたちの がっきゅう</li> </ul> </li> <li>4-5 郷土愛           <ul style="list-style-type: none"> <li>・およげ こいのぼり</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3-1 生命尊重           <ul style="list-style-type: none"> <li>・わきだした みず</li> <li>・ハムスターの あかちゃん</li> </ul> </li> <li>3-2 自然愛、動植物愛護           <ul style="list-style-type: none"> <li>・どろぶつにも ころころが ある</li> </ul> </li> <li>3-3 敬けん           <ul style="list-style-type: none"> <li>・あきの おくりもの</li> <li>・ひしゃくほし</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2-3 友情・助け合い           <ul style="list-style-type: none"> <li>・いっしょに あそぼう</li> <li>・二つの ことり</li> </ul> </li> <li>2-4 尊敬・感謝           <ul style="list-style-type: none"> <li>・がっこうまでの みち</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・くろぶたの しっぽい</li> <li>・みんなが 気もちよく</li> <li>・おとす 人、ひろう 人</li> <li>・わたしたちも しごとを したい</li> <li>・げんかんでうじ</li> <li>・おじいさん、おばあさん</li> <li>・学校 大すき</li> <li>・かいらんばん</li> <li>・ぼくの 町も ひかっている！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おとうとの たんじょう</li> <li>・一まいの しゃしん</li> <li>・カナヌ犬・ガク</li> <li>・はると おはなししよう</li> <li>・ひかりの ほし</li> <li>・しあわせの 王子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きまよから ともたち</li> <li>・モムンと ヘーテ</li> <li>・はたけの 先生</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>4-1 規則尊重、公德心           <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の優先席</li> <li>・やくそくだもん</li> </ul> </li> <li>4-2 勤労・社会奉仕           <ul style="list-style-type: none"> <li>・はた・らく</li> </ul> </li> <li>4-3 家族愛           <ul style="list-style-type: none"> <li>・おじいさんとぼく</li> <li>・おとうさんのくつ</li> </ul> </li> <li>4-4 愛校心           <ul style="list-style-type: none"> <li>・いちようの木をまもるために</li> </ul> </li> <li>4-5 郷土愛           <ul style="list-style-type: none"> <li>・キツネおどり</li> <li>・ぼくは 太郎山</li> </ul> </li> <li>4-6 愛国心・国際理解           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハワイの石うす</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4-1 公德心、規則尊重・遵法、権利・義務           <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館で</li> <li>・雨のバスでいりゆう所で</li> </ul> </li> <li>4-2 公正・公平、正義           <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急車</li> <li>・セルフジャッジ</li> </ul> </li> <li>4-3 社会的役割の自覚と責任           <ul style="list-style-type: none"> <li>・「スイミー作戦」「ガンジー作戦」</li> <li>・ガンジーのいかり</li> </ul> </li> <li>4-4 勤労・社会奉仕           <ul style="list-style-type: none"> <li>・森の絵</li> </ul> </li> <li>4-5 家族愛           <ul style="list-style-type: none"> <li>・母の仕事</li> <li>・弘君の委員会活動</li> </ul> </li> <li>4-6 愛校心           <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の紹介</li> </ul> </li> <li>4-7 郷土愛・愛国心           <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校紹介のホームページ</li> <li>・世界の文化遺産</li> <li>・わたしたちの町って</li> </ul> </li> <li>4-8 国際理解と親善           <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつしよに何をしようかな</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2-3 信頼・友情           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ないた赤おに</li> <li>・赤い灯 ゆれる</li> </ul> </li> <li>2-4 尊敬・感謝           <ul style="list-style-type: none"> <li>・お年よりって、すこいなあ</li> <li>・ぼうや、生きていてくれよ</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなのため</li> <li>・おはし、ちゃんと使えないの</li> <li>・新しい町・ぼくたちの町</li> <li>・郷土の祭りや行事</li> <li>・国際理解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3-1 生命尊重           <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな木</li> <li>・大切ないのち</li> </ul> </li> <li>3-2 自然愛、動植物愛護           <ul style="list-style-type: none"> <li>・植物のふしぎ</li> </ul> </li> <li>3-3 敬けん           <ul style="list-style-type: none"> <li>・花ざき山</li> <li>・十才のプレゼント</li> <li>・百羽のつる</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車マップ</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・森川君のうわさ</li> <li>・「マザー・テレサ」</li> <li>・「ずあしにサンダルの天使」</li> <li>・初めてのアンカー</li> <li>・ぞうきんかけ</li> <li>・町おこしプラン</li> <li>・これが日本</li> <li>・フーバーさん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花びんのある駅</li> <li>・森川君のうわさ</li> <li>・正義</li> <li>・班長になってよかったな</li> <li>・「マザー・テレサ」</li> <li>・「ずあしにサンダルの天使」</li> <li>・初めてのアンカー</li> <li>・ぞうきんかけ</li> <li>・町おこしプラン</li> <li>・これが日本</li> <li>・フーバーさん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松井さんの笑顔</li> </ul>

## 学年別・月別資料一覽

□は「重点主題」

9月	7月	6月	5月	4月
<p>16 わきだした みず 〈生命尊重〉</p> <p>15 きいろい ベンチ 〈規則尊重・公德心〉</p> <p>14 おとしよりと いっしょに 〈思いやり・親切〉</p> <p>13 かぼちゃの つる 〈節度ある生活態度〉</p>	<p>11 あおしんごう 〈節度ある生活態度〉</p> <p>12 ぼくは いかない 〈正しい判断・勇気〉</p>	<p>7 おたんじょうび れっしや 〈生命の尊重〉</p> <p>8 みんなで まもろう 〈規則尊重・公德心〉</p> <p>9 ぼく はすかしいや 〈正直・明朗〉</p> <p>10 ぼくに もたせて 〈家族愛〉</p>	<p>6 みんな みんな いきて 〈生命の尊重〉</p> <p>5 あいさつで しあわせに 〈郷土愛〉</p> <p>4 およげ こいのぼり 〈郷土愛〉</p> <p>3 きちんとね 〈節度ある生活態度〉</p>	<p>1 いっしょに あそぼう 〈友情・助け合い〉</p> <p>2 がっこうまでの みち 〈尊敬・感謝〉</p>
<p>17 ぼくの 町も、ひかってる！ 〈郷土愛〉</p> <p>16 きょうから とまたち 〈友情・助け合い〉</p> <p>15 おじいさん、おばあさん 〈家族愛〉</p> <p>14 ビーマンと よふかしまあう 〈節度ある生活態度〉</p>	<p>12 ひかりの ほし 〈敬けん〉</p> <p>13 かいらんばん 〈郷土愛〉</p>	<p>8 くらぶたの しっぱい 〈規則尊重・公德心〉</p> <p>9 ぐみの木と 小鳥 〈思いやり・親切〉</p> <p>10 おもいきって 〈正しい判断・勇気〉</p> <p>11 ねこが わらった 〈正直・明朗〉</p>	<p>7 おとうとの たんじょう 〈生命尊重〉</p> <p>6 カヌー犬・ガク 〈自然愛・動植物愛護〉</p> <p>5 学校 大すき 〈愛校心〉</p> <p>4 げんかんそうじ 〈家族愛〉</p>	<p>1 できるね ポンタくん 〈基本的な生活習慣〉</p> <p>2 そこだね ポンタくん 〈基本的な生活習慣〉</p> <p>3 おもいきって いっしょに 〈礼儀〉</p>
<p>17 いただきます 〈自他の生命を尊重する〉</p> <p>16 いのちのまつり 〈規則尊重・公德心〉</p> <p>15 やくそくだもん 〈規則尊重・公德心〉</p> <p>14 ないた赤おに 〈信頼・友情〉</p>	<p>13 はた・らく 〈勤労・社会奉仕〉</p> <p>12 お年よりって、すこいなあ 〈尊敬・感謝〉</p>	<p>9 しごとチェンジ 〈協力し助け合い〉</p> <p>10 係活動ダイヤモンド 〈協力し助け合い〉</p> <p>11 キツネおどり 〈郷土愛〉</p>	<p>8 おじいさんとぼく 〈家族愛〉</p> <p>7 大きな木 〈生命尊重〉</p> <p>6 わたしのしたこと 〈思いやり・親切〉</p> <p>5 中村選手は中村選手、ぼくはぼく 〈個性の伸長〉</p> <p>4 心の優先席 〈規則尊重・公德心〉</p>	<p>1 植物のふしぎ 〈自然愛・動植物愛護〉</p> <p>2 千ばつる 〈正直・明朗〉</p> <p>3 電話のおじぎ 〈礼儀〉</p>
<p>17 心の体温計 〈節度ある生活態度〉</p> <p>16 自転車マップ 〈尊敬・感謝〉</p> <p>15 ぼくはMVP 〈正直・明朗〉</p> <p>14 郷土の祭りや行事 〈郷土愛〉</p>	<p>12 わたしのゆめ 〈個性の伸長〉</p> <p>13 新しい町・ぼくたちの町 〈郷土愛〉</p>	<p>9 どっちがいいか 〈きまりを守る〉</p> <p>10 いくつに分ける？ 〈きまりを守る〉</p> <p>11 また来てね 〈思いやり・親切〉</p>	<p>7 タイムくん 〈節度ある生活態度〉</p> <p>6 お母さんのせいきゅう書 〈家族愛〉</p> <p>5 十才のプレゼント 〈敬けん〉</p> <p>4 竹田先生の背中 〈愛校心〉</p>	<p>1 みんなのためにできること 〈勤労・社会奉仕〉</p> <p>2 ぼくの生まれた日・ドクせん 〈生命尊重〉</p> <p>3 ブラジルからの転入生 〈信頼・友情〉</p>
<p>17 石の道 〈真理・進取・工夫〉</p> <p>16 家族の紹介 〈家族愛〉</p> <p>15 弘君の委員会活動 〈勤労・社会奉仕〉</p> <p>14 短所も長所 〈個性の伸長〉</p>	<p>12 世界の文化遺産 〈郷土愛・愛国心〉</p> <p>13 いっしょに何をしようかな 〈国際理解と親善〉</p>	<p>9 まかせてみようよ 〈相互理解と支え合い〉</p> <p>10 みんなの劇 〈相互理解と支え合い〉</p> <p>11 学級新聞作り 〈謙虚・寛容〉</p>	<p>8 「スイミ」作戦「ガンジー作戦」 〈公正・公平、正義〉</p> <p>7 ミレーとルソー 〈信頼・友情、男女の協力〉</p> <p>6 母の仕事 〈勤労・社会奉仕〉</p> <p>5 チャイさんのマンガ 〈誠実・明朗〉</p>	<p>1 氷上の挑戦 浅田真央 〈希望・勇気、不屈〉</p> <p>2 一枚の写真から 〈生命尊重〉</p> <p>3 ひみつのトレーニング 〈節度ある生活態度〉</p>
<p>17 自然のゆりかご 〈生命尊重〉</p> <p>16 夢に向かっつて 三浦雄一郎 〈希望・勇気、不屈〉</p> <p>15 海に生きるおじいちゃん 〈自然愛・環境保全〉</p> <p>14 規則正しい生活はすべての基本 〈節度ある生活態度〉</p>	<p>12 町おこしプラン 〈郷土愛・愛国心〉</p> <p>13 きみの声が聞きたい 〈真理・進取・工夫〉</p>	<p>8 いらなくなったきまり 〈きまりの意義〉</p> <p>9 妹の手紙 〈生命尊重〉</p> <p>10 鑑真和尚 〈希望・勇気、不屈〉</p> <p>11 ぞうきんがけ 〈愛校心〉</p>	<p>7 「マナからルルへそしてマナへ」 〈きまりの意義〉</p> <p>6 地球があぶない 〈自然愛・環境保全〉</p> <p>5 本屋のお姉さん 〈誠実・明朗〉</p> <p>4 班長になってよかったな 〈社会的役割の自覚と責任〉</p>	<p>1 よみがえった遠球 藤川球児 〈個性の伸長〉</p> <p>2 気持ちとことば 〈礼儀〉</p> <p>3 陽子、ドンマイ！ 〈信頼・友情、男女の協力〉</p>



3月	2月	1月	12月	11月	10月
<p>33 うわばぎぶくろ 〈節度ある生活態度〉</p> <p>34 ひしゃくばし 〈敬けん〉</p>	<p>32 わたしたちの がつきゅう 〈愛学校〉</p> <p>31 ハムスターの あかちゃん 〈生命尊重〉</p> <p>30 ぎんの しずく 〈家族愛〉</p> <p>29 はしの うえの おおかみ 〈思いやり・親切〉</p>	<p>28 なまはげ 〔善悪の判断〕</p> <p>27 ひつじかいと おおかみ 〔善悪の判断〕</p>	<p>26 一にち 十ぶん 〈勤勉・努力〉</p> <p>25 だいな わすれもの 〈礼儀〉</p> <p>24 きんの おの 〈正直・明朗〉</p>	<p>21 わたしに できる こと 〈勤労〉</p> <p>22 二わの ことり 〈友情・助け合い〉</p> <p>23 あきの おくりもの 〈敬けん〉</p> <p>24 きんの おの 〈正直・明朗〉</p>	<p>17 ゆうきの とびら 〈正しい判断・勇気〉</p> <p>18 ちゃんとの たつじん① 〔基本的生活習慣〕</p> <p>19 ちゃんとの たつじん② 〔基本的生活習慣〕</p> <p>20 どうぶつにも ころかがある 〈自然愛、動植物愛護〉</p>
<p>35 はると おはなししょう 〈自然愛、動植物愛護〉</p> <p>34 おとす 人、ひろう 人 〈規則尊重、公德心〉</p>	<p>33 わたしの 力 〔生命の尊重〕</p> <p>32 わたしの ものがたり 〔生命の尊重〕</p> <p>31 モムンと ヘーテ 〈友情・助け合い〉</p> <p>30 なまけにんじゃ 〈節度ある生活態度〉</p>	<p>29 おりがみめいじん 〈勤勉・努力〉</p> <p>28 あいさつって なあに 〈礼儀〉</p>	<p>27 しあわせの 王子 〈敬けん〉</p> <p>26 小さな ゆきうさぎ 〈思いやり・親切〉</p> <p>25 ほんとうに ほしい もの 〈節度ある生活態度〉</p>	<p>22 みんなが 気持ちよく 〈規則尊重、公德心〉</p> <p>23 はたけの 先生 〈尊敬・感謝〉</p> <p>24 わたしたちもしごとをしたい 〈勤労〉</p> <p>25 ほんとうに ほしい もの 〈節度ある生活態度〉</p>	<p>18 くつかくし 〔善悪の判断〕</p> <p>19 レッドカード 〔善悪の判断〕</p> <p>20 一まいの しゃしん 〈生命尊重〉</p> <p>21 雨の 日の みちあんない 〈思いやり・親切〉</p>
<p>35 ありがとぅな、ありがとぅな 〈思いやり・親切〉</p> <p>34 赤い灯 ゆれる 〈信頼・友情〉</p>	<p>33 なるほどね 〔きまりを守る〕</p> <p>32 いいのかな 〔きまりを守る〕</p> <p>31 なんてくん 〔きまりを守る〕</p> <p>30 大切ないのち 〈生命尊重〉</p>	<p>29 太郎のいどう教室 〈節度ある生活態度〉</p> <p>28 ハワイの石うす 〈愛国心・国際理解〉</p> <p>27 生きたれいぎ 〈礼儀〉</p> <p>26 おとうさんのくつ 〈家族愛〉</p>	<p>25 ぼっや、生きていくれよ 〈尊敬・感謝〉</p> <p>24 思いきって言ったらどうなるの？ 〈正しい判断・勇気〉</p> <p>23 いちようの木をまいるために 〈愛学校〉</p> <p>22 ぼくのたからもの 〈節度ある生活態度〉</p>	<p>21 ぼくは 太郎山 〈郷土愛〉</p> <p>20 花さき山 〈敬けん〉</p> <p>19 ぼくらは小さななかにはかせ 〈勤勉・努力、不とう不屈〉</p> <p>18 ぼくは何を 〔自他の生命を尊重する〕</p>	
<p>35 『なごみ』のある温泉浴場 〈礼儀〉</p> <p>34 おはし、ちゃんと使えないの 〈愛国心・国際理解〉</p>	<p>33 こつ太のなやみ 〈節度ある生活態度〉</p> <p>32 元気がいちはん 〔自他の生命を尊重する〕</p> <p>31 五百人からもつた命 〔自他の生命を尊重する〕</p> <p>30 レスキュー隊 〔自他の生命を尊重する〕</p>	<p>29 雨のバスでいりゆう所で 〈規則尊重、公德心〉</p> <p>28 百羽のつる 〈敬けん〉</p> <p>27 あ・い・う・え・おはよう 〈愛学校〉</p> <p>26 ノーベル賞の生みの親アルフレッド・ノーベル 〈勤勉・努力、不とう不屈〉</p>	<p>25 ケンくんのこと 〈信頼・友情〉</p> <p>24 協力調査隊 〔協力し助け合う〕</p> <p>23 仲間がいるから 〔協力し助け合う〕</p> <p>22 祭り日 〔協力し助け合う〕</p>	<p>21 図書館で 〈自然愛、動植物愛護〉</p> <p>20 鳥のいのこしたかきのみ 〈自然愛、動植物愛護〉</p> <p>19 せきがあいているのに 〈思いやり・親切〉</p> <p>18 誠の碑 〔生命尊重〕</p>	
<p>35 森の絵 〔社会的役割の自覚と責任〕</p> <p>34 ガンジーのいかり 〈公正・公平、正義〉</p>	<p>33 みんなのために 〈尊敬・感謝〉</p> <p>32 生きる力を引き出す笑い 〔自他の生命を尊重する〕</p> <p>31 命をかけて命を守る―山登り隊― 〔自他の生命を尊重する〕</p> <p>30 セルフジャッジ 〔公德心〕、規則尊重・ 遵法、権利・義務</p>	<p>29 心の管理人 〔自由・自律〕</p> <p>28 世界一の技術 〈希望・勇気、不とう不屈〉</p> <p>27 救急車 〔公德心〕、規則尊重・遵法、権利・義務</p> <p>26 「持ち味」を生かして 〈信頼・友情、男女の協力〉</p>	<p>25 学校紹介のホームページ 〈愛学校〉</p> <p>24 自然を守るエトリス 〈自然愛・環境保全〉</p> <p>23 わたしたちの町って 〈郷土愛・愛国心〉</p> <p>22 ちひろの思い 〔集団や社会の一員として〕</p>	<p>21 助け合う気持ち―ボランティア元年― 〔集団や社会の一員として〕</p> <p>20 やめることはできない ―ユニセフ親善大使黒柳徹子― 〔集団や社会の一員として〕</p> <p>19 星が光った 〈敬けん〉</p> <p>18 日本の心かたち 真・行・草 〈礼儀〉</p>	
<p>35 青の洞門 〈敬けん〉</p> <p>34 大空に飛び立つ鳥 〈自由・自律〉</p>	<p>33 ともに前進し続ける―井上柳春― 〔自他の生命を尊重する〕</p> <p>32 命と向き合う人生 〔自他の生命を尊重する〕</p> <p>31 生命のメッセージ 〔生命の尊重する〕</p> <p>30 最後のひと葉 〈思いやり・親切〉</p>	<p>29 これが日本 〈郷土愛・愛国心〉</p> <p>28 森川君のうわさ 〈公正・公平、正義〉</p> <p>27 誠実な人―吉田松陰― 〔誠実・明朗〕</p> <p>26 藤井駅のホームのできごと 〈思いやり・親切〉</p>	<p>25 すあしにサンダルの天使 ―マザー・テレサ― 〈勤労・社会奉仕〉</p> <p>24 ファミリーレストランで 〈謙虚・寛容〉</p> <p>23 7人さん 〈国際理解と親善〉</p> <p>22 松井さんの笑顔 〈尊敬・感謝〉</p>	<p>21 花びんのある駅 〔公德心〕、規則尊重・ 遵法、権利・義務</p> <p>20 いちばん近い自然―里山― 〔集団・国家〕や社会の一員として</p> <p>19 お茶の心 〔集団・国家〕や社会の一員として</p> <p>18 初めてのアンカー 〈家族愛〉</p>	

## 監修・編集委員

淑徳大学名誉教授  
新宮弘識  
千葉大学教授  
上杉賢士

## 編集委員（五十音順）

筑波大学附属小学校教諭  
加藤宣行  
石川県小松市立能美小学校教諭  
北川忠  
青森県八戸市立図南小学校教諭  
小向留都子  
栃木県足利市立坂西北小学校教諭  
佐々井信子  
福岡県北九州市立志位小学校校長  
立川修司  
東京都町田市立三輪小学校教諭  
富川克子  
青森県上北郡七戸町立七戸小学校教諭  
花松龍平  
千葉県習志野市立谷津南小学校教諭  
松田憲子  
神奈川県平塚市立横内小学校教諭  
山内良夫  
八洲学園大学教授  
元筑波大学附属小学校教諭  
渡邊達生  
(ほか4名)

\*編集委員の勤務校は平成23年9月1日現在

## ●規格 全学年 B5判

学年	児童書	教師用指導書
1年	96ページ	232ページ
2年	104ページ	240ページ
3年	136ページ	272ページ
4年	136ページ	272ページ
5年	144ページ	280ページ
6年	144ページ	280ページ

## ●定価

児童書 550円（消費税込）  
教師用指導書 2,500円（消費税込）

## ●県版

青森県・福島県・栃木県・千葉県・  
東京都・神奈川県・新潟県・富山県・  
石川県・福岡県・大分県

## 株式会社光文書院

〒102-0076  
東京都千代田区五番町14  
電話 03-3262-3271  
<http://www.kobun.co.jp/>

